

地籍調査にご協力を

▼地籍とは
人に戸籍があるように、土地にも土地の戸籍（地番・地目・地積〔面積〕・所有者）があります。これを地籍とい、法務局（登記所）に備え付けの公図及び、登記簿に記載されて初めて土地に関する

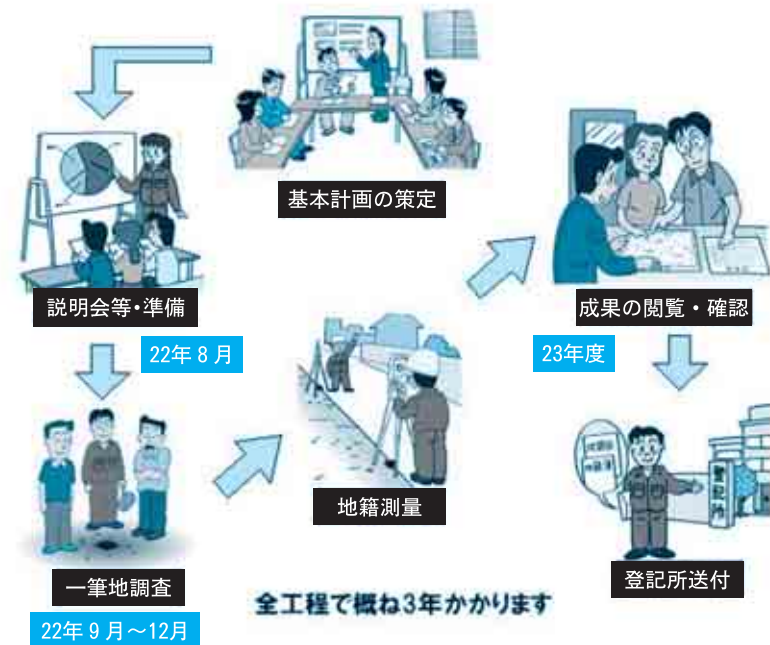
▼なぜ調査が必要か
いろいろな権利が法的に保護されるのです。しかし、その多くは、明治時代の初めに行われた地租改正時に作成された地図（字切図など）がもとになっています。当時の測量技術は未熟な

うえ短期間での調査であり、また、長い年月の間に土地の利用形態が変化したことなどにより、面積や形状が現地と整合していない場合が多くあるのです。

▼今年度の調査は
竜北地区においては、平成13年度より地籍調査を開始し、今年度は、河原の全部と野津の一部の調査を行います。地区選出の地籍調査推進委員と町委託業者並びに農地整備課職員が、地権者の立会いのもと現地で境界確認作業を行いますので、みなさまのご協力をよろしく願います。

◆問い合わせ先
氷川町役場 農地整備課
☎52-5855

地籍調査の作業の手順



平成21年度調査エリア (閲覧準備中)

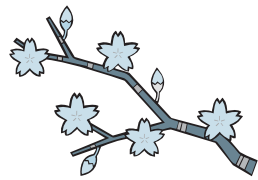
平成22年度調査エリア

調査完了エリア

平成20年度調査エリア (とりまとめ中)

平成19年度調査エリア (平成22年2月登記完了)

町民の短歌



千大根糠漬けにせむ塩分を
ひかえて強き重石をのせり

上高塚 桑原ゆき代

市風の便りに歩む町並に
昔の店の賑はひを見き

吉本 高橋 澄子

咲く桜あれば無念の散る桜
悲喜交々の入試発表

吉本 橋村 正之

春浅き観音様に参拝す
きびしき世にも慈悲の姿よ

西野津 古崎スエノ

さくさくと水菜のサラダ食感旨し
淡き緑の春に染まりつ

西野津 古崎 栄子

ぼちぼちと主と歩くぼちぼちと
春待ち風の今この時を

南鹿野 尾崎 京子

誕生日嫁の花束毎年に
筆舌つくし感涙のみに

早尾 橋本ヨシエ

真央ちゃんは世界の星よ凜として
感動与える大和撫子

下高塚 竹中 力

白き花早朝に起きり、しくも
こよなく清き会へと集う

町 福田 一郎

春夕焼明日も佳かれと夢つなぐ
平安祈るクルスを胸に

桜ヶ丘 宮崎敬四郎

満開の古木の梅に風花の
降りしきりつつ間なく消えゆく

東上宮 橋本万寿美

友の寄り共に分け合う花菜漬
夕映えて水面に光る鴨の群れ

上高塚 桑原ゆき代

甦る旧家の座敷雛祭り
師を見舞う口調変らず春の午後

吉本 高橋 澄子

西野津 古崎スエノ

水温む川辺に跳ぬ小魚の群る

西野津 古崎 栄子

さらさらの水面の中に空高く

南鹿野 尾崎 京子

山小屋の湯舟いっばい春の水

下高塚 竹中 力

咲きほこり花と散りゆく大和花

町 福田 一郎

退院を迎えし朝や青き踏む

町 香山菫童子

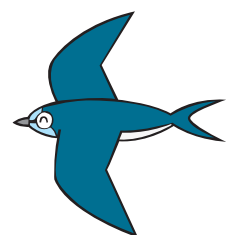
ねぎらいて一語の重み春座敷

桜ヶ丘 宮崎敬四郎

渡り初め子等の笑顔に風光る

桜ヶ丘 吉田 照子

必ず楷書で、必要な場合のみルビをつけてください。また、投稿いただきます作品は短歌・俳句それぞれ一句とします。



つくる人

吉本 橋村 正之

主人の体に気を配り
毎日その日の献立を
工夫しては調理する
頭の痛い楽しみよ

今日のおかずの一皿に
嫌いな物を添えたけど
好きな物だけ食べてると
栄養片寄り良くないの

それでも少し気になって
聞いて見たけど糠に釘
どうしていつもそうなのよ
なんとか言っておきな

お店で買ったお惣菜
出してみたらと思うだけ
時間になるとキッチンに
いつか立ってる私なの